

岐阜県代協ニユ

平成28年1月

vol.250



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

こんどう

しんご

会長

近藤

信悟

新年明けましておめでとうございます。素晴らしい2016年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

2016年は、干支で言うと、『丙申（ひのえさる）』というのが正確な言い方だそうです。この「丙申」の年、2016年は、1956年に次ぐ戦後2度目の丙申となり、そして、丙申は『革命』の年であり、さまざまな場面・局面で、時代にうねりが生じて揉め事・争い事があるといわれています。

その一方、干支の十二支では昔から申年は、「申（サル）」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」や「病が去る」、「病に勝る」などといわれ、大変縁起が良い年であるともいわれていますので、会員の皆様、関係者の皆様におかれましては、“仕事に勝る” 素晴らしい年になることをお祈り申し上げます。



さて、損害保険会社は2017年1月から、自動ブレーキなどを装備した「先進安全自動車（ASV）」の任意保険料を平均で10%程割引く方針を固めたそうです。

この自動ブレーキ装置ですが、実際にどれ程の実力を発揮してくれるのでしょうか？

仕組みはこうです。歩行者検知 → 警報ブザー及び画面で知らせる → ブレーキを踏むとその力をアシスト・ブレーキを踏まなければ自動減速ブレーキ。

スバル車の発表によりますと、それが「有る車」と「無い車」では約6割もの事故低減効果がみられたそうで、追突に関しては実に8割もの低減率をみせているそうです。

車種によっては相手車両だけではなく、自転車や人を検知することができて、衝突を避けたり、損害を軽微化してくれるようです。

ただし、その効率や効果にはかなり差があり、軽自動車に搭載されているものは現在相手車両にだけ有効なようです。また、低速では停止できても高速では衝突してしまうことも・・・

先月に書きました、自動運転をしてくれて安全面でも事故が起きない車が街中を走る日は遠くないでしょう。その時、自動車任意保険はどうなっているのでしょうか？

また、平成28年1月19日グランヴェール岐山に於いて、総勢120名のご参加いただき、賀詞交歓会を開催いたしました。新年のスタートとして皆様とともに杯を交わし、岐阜県代協の更なる発展に努めてまいりたいと決意を新たにいたしました。ご参加いただきました会員、賛助会員の皆様、保険会社の皆様、ありがとうございました。ご協力をいただきました関係各位の皆様、本当にありがとうございました。

今後ともより一層のご協力をいただきますように心から願い申し上げ、新しい年が更に良い年になるよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

目次

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・中さんの保険諸国漫遊記（117）	①
2 p・・・スケジュール／広報機関誌委員会	9 p・・・	②
3 p・・・賀詞交歓会開催報告	10 p・・・	③
4 p・・・支部活動報告①	11 p・・・『街道シリーズ』（中山道 41）松尾 一	
5 p・・・支部活動報告②	12 p・・・提携事業者広告掲載①	
6 p・・・委員会報告	13 p・・・提携事業者広告掲載②	
7 p・・・代理店紹介（岐阜支部）	14 p・・・提携事業者広告掲載③	
	15 p・・・岐阜支部セミナーおしらせ	

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付		主催	行事・議題・内容など	開催場所
1	8	金 中濃	新年会(18:00～)	昇月
	15	金 西濃	新年会(18:00～)	一天張
	19	火 県代協	三役会(15:00～)	グランヴェール岐山
	19	火 県代協	賀詞交歓会(17:00～)	グランヴェール岐山
	19	火 岐阜	役員会(14:00～)	あいおいニッセイ同和岐阜支店
	19	火 岐阜	合同ブロック会セミナー(15:00～17:00～)	あいおいニッセイ同和岐阜支店
	29	金 東海ブロック	東海ブロック会長会議(14:00～)	愛知県代協事務局
	29	金 飛騨	新年会(18:30～)	宝生閣
2	2	火 県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター
	3	水 西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	4	木 岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館 レストラン杏
	9	火 中濃	例会(10:30～)	太田宿
	10	水 東海ブロック	CSR委員会(15:00～)	愛知県代協事務局
	18	木 東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	19	金 岐阜	研修会(10:30～12:00)	東京海上日動火災岐阜支店
	19	金 岐阜	研修会旅行(12:30～)	日間賀島

～ 広報機関誌委員会より ～

★『損害保険トータルプランナー新聞広告』について

例年、恒例となっておりました日本代協認定保険代理士PRのための広告ですが、昨年度より「日本代協認定保険代理士」資格が、日本損害保険協会認定の「損害保険トータルプランナー」資格に移行された事を機会に、豊富な経験と高度な知識を習得したプロ中のプロである「損害保険トータルプランナー」の皆様を中日新聞の紙面を通じて、広く紹介し、また業界全体の認知・信頼度を上げることをねらいとして中日新聞朝刊岐阜県全域版に掲載をいたしました。そこで今年度も『損害保険トータルプランナー新聞広告』を企画いたし、

平成28年 2月26日(金)の朝刊に掲載予定ですので是非ご覧ください。

なお、中日新聞社の都合により、翌日2月27日(土)朝刊に掲載変更の場合もありますのであらかじめご承知おきいただきますようよろしくお願い申し上げます。

(委員長 北村 篤俊)

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

【賀詞交歓会開催報告】

平成28年賀詞交歓会を下記のとおり滞りなく終えました事をご報告し、多数の皆様にご出席、ご協力いただきましたこと厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

開催日時 : 平成28年 1月19日(火) 18:00～
開催場所 : ホテルグランヴェール岐山 鳳凰
ご来賓 : 一般社団法人 日本損害保険協会 中部支部 岐阜損保会会長 坂田 貴彦 様
(あいおいニッセイ同和損害保険株式会社岐阜支店長)
一般社団法人 日本損害保険協会 中部支部 岐阜損保会副会長 中川 幸生 様
(東京海上日動火災株式会社 岐阜支店長)

ご来賓の皆様、各保険会社社員の皆様、賛助会員様、正会員様より多数のご参加をいただき、総勢120名の盛大な会が催されました。代理店においては厳しい募集環境が今年も予想されますが、代協活動を通じて会員それぞれが切磋琢磨し、賛助会員、保険会社の皆様と協力していくことが大切だと思います。

また、当日は岐阜支部会員「EBI CONSULTANT」 江尾正好様には立華を立てていただき、会場を明るくし、まさに華を添えていただきました事、感謝申し上げます。ありがとうございました。江尾様におかれましては、天文元年より代々引き継がれている佛華師として山県市伊自良地区の本願寺に供華の活動をしていらっしゃいます。今後ますますのご活躍お祈り申し上げます。



近藤会長



「EBI CONSULTANT」
江尾 正好 様



(報告者 専務理事 森 信彦)

支部活動報告

【岐阜支部活動報告】

○1月役員会報告

開催日時：平成28年 1月19日(火) 14:00～

開催場所：あいおいニッセイ同和 岐阜支社 参加者数：10名 報告者名：鵜飼 康弘

《議題》

①2月研修旅行について

- ・『保険業界向け 公的保険マスターセミナー』（基礎編）

～お客さまから絶大な信頼を得るための公的保険3大ポイントとは～

開催日時：2月19日(金) 10:30～12:00

開始場所：東京海上日動火災 岐阜支店 9階会議室

講師：(一社)公的保険アドバイザー協会 理事 山中 伸枝氏

- ・セミナー終了後、親睦研修旅行(行先 日間賀島)

集合日時 2月19日(金) 12:20 出発12:30

②支部総会について

- ・日時：平成28年 4月 8日(金)

総会 14:00～、記念セミナー15:00～

- ・場所：みんなの森 ぎふメディアコスモス スタジオA

- ・記念セミナー：保険ジャーナリスト 中崎 章夫氏

③会員増強について

- ・現在見込み数 2代理店

④損害保険大学課程コンサルティングコース

募集中

⑤県代協より報告

特記なし



※次回役員会 平成28年 2月 4日(木) 12:00～ 岐阜県図書館(レストラン杏)

○第3回合同ブロック会セミナー開催報告

2016年5月施行 「改正保険業法対応セミナー」

～意向把握・情報提供義務・比較推奨販売対応の具体的ポイント～

開催日時：平成28年 1月19日(火) 15:00～17:00

開始場所：あいおいニッセイ同和損害保険(株) 岐阜支店 5階B会議室

講師：あいおいニッセイ同和損害保険(株) 専業マーケット開発部

代理店ビジネスクンサルタント 部長 須藤 誠(すとう まこと)氏

賀詞交歓会前の限られた時間での開催でしたが、岐阜支部会員の他、西濃支部、飛騨支部会員のみなさんにもご参加をいただきました。

【西濃支部活動報告】

○1月例会報告

開催日時：平成28年1月6日(水) 11:30～13:00

開催場所：大垣「五右衛門」 参加者数：14名 報告者名：小林 悦雄

《議題》

①(株)JCM 名古屋支店 山本様

商品説明

買取り紹介手数料倍額キャンペーンのご案内

お客様向けカーリース コミコミFLAT5について

②委員会報告

企画環境：ドライブプロテクト共済(なごみ共済組合)について

広報：トータルプランナー新聞掲載について

平成28年1月15日応募締切 ￥7500

教育：損害保険トータルプランナー募集のご案内

組織：会員増強キャンペーンのご案内

③西濃支部より新年会のお知らせ

日時 平成28年1月15日(金) 18:00より
場所 大垣市高砂町1丁目 一天張 2F 会費1名 ¥5000
TEL0584-78-9526

④県代協より県代協賀詞交歓会

日時 平成28年1月19日(火) 18:00より
場所 グランヴェール岐山 会費¥1000

⑤その他 ・改正保険業法講習のご案内

関心のある方は県代協事務局まで

日時 平成28年1月19日(火) 13:00~15:00

場所 あいおい岐阜支店 (058-265-6043)

※次回例会 平成28年2月3日(水) 11:30~ 場所 大垣 五右衛門

○新年会報告

開催日時 : 平成28年1月15日(金) 18:00~

開催場所 : 一天張 参加者数 : 29名 報告者名 : 小林 悦雄

《内容》

昨年より参加者も若干増え、参加者の顔触れも少しずつ変化し、

正会員、賛助会員、保険会社社員の皆さん、和気あいあいと歓談しました。今年もよろしくお願ひします。

【中濃支部活動報告】

○1月例会報告

開催日時 : 平成28年 1月12日(火) 10:30~ 開催場所 : ガスト(美濃太田)

参加者数 : 出席者10名 出席率33% 報告者名 : 福地 誉

《議題》

①広報委員会・・・2月26日の新聞広告の申込締切が15日迄なので、再度確認をお願いしますとの事。

②CSR委員・・・3月に地震保険普及キャンペーンを行いますとの事。

日程が決まり次第、皆さんに連絡させていただきますのでご協力宜しくお願いします。

③組織委員会・・・新規会員増強について、2月にキャンペーンを行いますとの事。2月入会の方に特典あり。

④教育委員会・・・トータルプランナー受講の推進について。

⑤不適切な保険募集の情報収集について。

⑥情報交換

※2月9日(火) 中山道会館太田宿にて、2月度の定例会を開催

○新年会報告

開催日時 : 平成28年 1月8日(火) 18:00~

開催場所 : 料亭「昇月」(美濃加茂) 報告者名 : 福地 誉

【東濃支部1月活動報告】

岐阜県代協『賀詞交歓会』がグランヴェール岐山にて開催されますので、1月の通常例会は中止とし、

岐阜県代協『賀詞交歓会』を東濃支部1月例会といたしましたところ、8名のご参加をいただきました。

2月例会は、第2木曜日が祝日のため、第3木曜日の2月18日に変更させていただきますのでお間違ひのないようご参集願ひします。

【飛騨支部活動報告】

○1月役員会報告

開催日時 : 平成27年12月24日(木) 15:00~ 開催場所 : ひだホテルプラザ喫茶室

参加人数 : 9名 報告者名 : 熊木 千夏

《内奥》

・来年度の役員編成

・新年会 : 1月29日(金) 6:00~(会員意見交換会)

6:30~(新年会)

(会員15名)(保険会社&提携業者(11名)予定)

※以上の予定です。新年会参加者等は変更すると思われまひます。

又、詳しい詳細は来月報告させていただきます。参加お待ちしてあります。

委員会報告

【教育委員会】

★損害保険大学課程 コンサルティングコース（2016年4月～2017年3月コース）

申込受付中（2015年12月1日～2016年2月19日）です。

損害保険大学課程は「お客様から選ばれる募集人」を育成する教育制度です。「損害保険一般試験」を合格した募集人の皆様のさらなるステップアップを目指して実施されていますので、ぜひ皆様の受講をお願いいたします。

詳しくは日本損害保険協会ホームページ損害保険大学課程より確認できます。または岐阜県代協教育委員、事務局までご連絡いただければ、教育プログラム募集要項をお送りいたします。

（報告者 教育委員長 山谷 庸二）

【CSR委員会】

平成27年12月22日に岐阜新聞 岐阜放送社会事業団へ交通遺児の歳末助け合い義援金として、年間行事で募金箱によせられた37,497円を届け、12月23日岐阜新聞朝刊に掲載されました。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げご報告いたします。

また、地震保険普及キャンペーンを昨年同様に3月に実施予定です。詳細は追って連絡いたしますので支部会員の皆様、理事役員、CSR委員会の皆様にはご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

（報告者 委員長 高橋 励）



平成27年12月23日（水）
岐阜新聞 朝刊 22面

【組織委員会】

★全国一斉「代協正会員2月増強キャンペーン」のご案内

平成27年度都道府県代協正会員増強運動において、4月～11月末日現在の代協正会員数は平成27年3月末比較+62店の11,820店、目標の12,500店に対し▲680店という現状です。年間目標である12,500店を必ず達成すべくキャンペーン実施が提案され、12月10日の第6回日本代協理事会にて決定されましたのでご案内申し上げます。

開催時期は、平成28年2月1日（月）から2月29日（月）の1か月間です。

2月末年度累計＝全国純増目標：610店全ての代協での期間中必達目標達純増目標：330店

岐阜県代協の年間増店目標は16店！！

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

（報告者 組織委員長 川島 邦夫）

代理店紹介

岐阜支部 有限会社 保険の岐阜北

<代理店名> 有限会社 保険の岐阜北

<所在地> 〒502-0002

岐阜市栗野東5丁目518番地

Tel (058) 237-4328

Fax (058) 237-4427

E-mail m.oonisi@crux.ocn.ne.jp

<代表者名> 大西 右祐
大西 通陳

<スタッフ> 6名(男性 3名、女性 3名)



<取扱保険会社>

損保 あいおいニッセイ同和損害保険(株)、
東京海上日動火災保険(株)

計 2 社

生保 三井住友あいおい生命保険(株)、
東京海上日動あんしん生命保険(株)
メットライフ生命

計 3 社

<略歴> 1983年 岐阜市北部栗野にて創業
2001年7月 有限会社「保険の岐阜北」設立
同時に現住所にて事務所新築



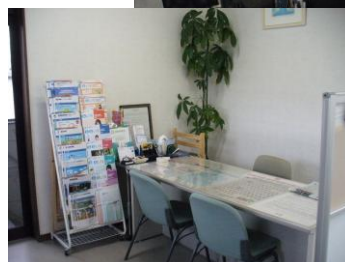
<事務所の環境>

山県市に向かう高富街道沿いにあり、事務所前にはバス停があり目立つ場所にあります。
市街地に向かう交通渋滞が現在はバイパスが開通し、緩和され利便性が向上しました。
それもあり、周辺の田畑に新築の住宅、アパートが数多く建設されている場所に隣接しています。

<経営方針>

未来に見えるのは夢だけでありたい

私達は、お客様の気持ちを大切にします。
私達は、気軽に相談できる環境を大事にします。
私達は、プロとして安心をコンサルティングします。
私達は、最新情報の提供者で有り続けます。
私達は、地域の発展を願い行動します。



改正業法施行の年、真の代理店経営品質問われる

～2016年は保険の世界もデジタル革命でビジネス様変わり

◇大嵐の影響なかった旭川？

18から19日以降、強烈寒波が日本列島各地で記録的大雪をもたらし、交通大混乱など生活に大きな影響をもたらしているが、19日から2泊の予定で大荒れの北海道に出かけることになっていた。案の定欠航便も出て、飛行機が飛ぶのか気が気ではなかったが、意外にも、目指す旭川への便は、予定通り飛んでくれ、到着地の旭川も雪もほとんど降っておらず、風もなく、実に穏やかであり、ほっと胸をなでおろした。20日の北海道代協旭川支部60周年記念の祝賀会の記念セミナー講師に呼ばれたわけだが、冬のシーズンなので、万一を考え、前日から入ることにしていた。当日は同じ支部メンバーでも稚内や網走、北見、紋別などオホーツク方面の地域の方は大雪で交通遮断され参加できないなど、代協数多支部あれど、これほど広大な面積の支部はないゆえ、気象条件も全く異なることを痛感した。前日大荒れだった東海岸方面の帯広や苫小牧、函館、札幌など他の支部の役員などが駆けつけ、開催できたのは幸いであった。



◇旭川の食の楽しみ

旭川では、前日、居酒屋で、貴重な高級魚キンキの切り身をふんだんに使った豪快なキンキ鍋やタチポン（タラの白子のポン酢）やタチ天（同天ぷら）焼きタラバなどを肴に国士無双、男山、国稀など北海道の酒を楽しみ、また旭川ラーメン談議に花が咲いた。もちろん滞在の2泊中で4軒、五杯もラーメンを平らげたが、なかでも翌日昼に、老舗の蜂屋五条創業店で食べたしょうゆラーメンはアジ節と豚骨の醤油スープに焦がしラードの独特な香りかつ意外にさっぱりし実に不思議かつ懐かしい味であった。ハシゴしたもう一軒のらーめんや天金四条店は豚骨醤油スープにラードで幕を張ったものだが、こちらは実に濃厚なラーメンであった。この後そのまま名古屋での保険会社主催のセミナー、そして神戸で兵庫県代協新年会を兼ねたセミナーと、人と出会い、食を楽しむ忙しい一週間であった。

◇改正業法施行控え問われるPDCAサイクルによる運用

本年5月29日施行となる改正保険業法は、代理店経営に厳格な消費者志向の改革を迫る。法の要請にこたえられなければ市場からの撤退を覚悟しなければならない。このため改正保険業法施行を控え、保険代理店には、体制整備、PDCAサイクルによる運用が円滑にいくかどうかの総点検が求められている。

法律が求めるところは消費者保護を万全にせよ、という観点からのもので、情報提供、意向把握、体制整備などで代理店は具体的な対応を迫られている。

このような基準は、消費者保護のための最低限の基準であるが、これには、相応の仕組みや意識の改革にとどまらず、規制対応コストがかかる。しかしこれはあくまでも、事業を継続していくための最低限の、いわゆるミニマム基準対応であが、ミニマム対応のレベルでは心もとない。改正保険業法は必然的に、代理店の経営モデルの変革を迫るものと言われているゆえんがここにある。すなわち、顧客に支持され、事業を発展させていくためには、さらに、そのための経営品質強化、生産性向上の仕組みを持たなければならないからだ。

◇主体的な経営革新がカギ

そのためには代理店自ら、依って立つ経営理念を再確認し主体的に経営革新を進めていかねばならない。意欲的に体制整備を進めるところがある一方で、依然として他力本願を決め込んで、何も手を打たないケースも見受けられる現状があり、それはいずれ、新たな再編をもたらしかねない。

意欲的な代理店はいたずらにサイズ（規模）拡大を目指すのではなく、まずは足元を見つめ、顧客との関係強化、付加価値創造のためのコンパクトモデル（5名から10名で展開、生産性すなわち一人当たり手数料1000万円基準）でスタッフ全員参加型で、できるだけ体制整備のコスト負担を軽くし、高品質の組織構築をまずは目指し、これからの変化激しい市場環境に機敏に対応してもらいたい。

もちろん、それが実現しているのなら全員参加型経営と組織分業の利点をさらに融合したハイブリット型モデルにチャレンジする方向性もありうるだろう。

◇「フィンテック」の新たな局面

2016年、年明けから波乱含みの展開である。グローバルでも原油安、中国経済不振などなどから株式相場が大荒れの展開で、長期的な見通しを立てるのが難しい環境である。自動車産業における自動運転などによるビジネスモデルの転換局面にもあり、保険市場も大きな転機に差し掛かる。デジタル革命、ITと金融・保険サービスの融合などにより保険ビジネスも大きな革新期に突入しつつあり、今後、保険流通の在り方も大きな影響を受けそうである。

なかでも注目されるのが「フィンテック」というITと金融が融合し、小口金融の決済などで新たな金融ビジネス革新の大きな潮流で、保険ビジネスも例外ではない。

保険の世界でも、ビッグデータの活用や情報通信技術、スマホなどの普及を背景に、テレマティクス保険など、運転者の運転特性や走行距離などのデータをもとに保険料に反映させる試みも始まっている。2015年はまさにこうした動きが具体化した年となったが、本年もさらに弾みがつきそうである。

自動車産業界では、先進IT技術を活用した自動運転車の事業環境整備に向け、世界的に活発な動きも起こっており、規制が厳しい我が国でも、国土交通省などがIT装備のオートパイロット＝自動運転車の公道（当面高速道路に限定されそうだが）での走行などでの規制緩和に動く方向も展望され、それに伴い自動車周りのリスクの在り方も大きく変わりそうだ。すでに自動車専門誌（カーウオッチ）は、米国電気自動車（EV）を手掛けるテスラモーターズが、同社開発の自動運転車の公道走行につき米国をはじめ世界各地で許認可をとっており、日本でも同様の申請しており、近く国土交通省の許可が下りる見通しと報じている。この方面で大きな変化の年となりそうである。

◇「インステック」なる言葉も登場

こうした中で、1月11日付の日経報道によれば、生保でも第一生命が、金融と情報技術を結合させた造語のフィンテックに対し、保険と情報技術を融合させるべくインシュアランスとテクノロジーを結び付けた「インステック」という造語をつくり、部門横断の専門チームを設け、医療関連のビッグデータを解析し、保険料に反映させる保険の開発や保険引受時の手続き簡素化、マーケティングに活かすことに着手した、という。

すでに欧米では、フィンテックの保険への応用例として、保険という切り口でもIT分野などから親交のベンチャー企業参入が相次いでおり、オープンイノベーションの潮流に乗り、異業種提携などを活用し、新たなビジネスモデルを展開する動きがすでに起こっている。

例えば米国の医療保険分野では、有力地域連携医療機関と新規の医療保険会社が組んで、医療機関のサービス情報をスマホで顧客に案内したり、ウェアラブル端末の会社と組んで、一定期間の運動量測定により保険料割引に反映するなどの動きとして具体化してきている。

こうした、フィンテックの動きはヨーロッパでも同様に、フランスのアクサ生命やドイツのアリアンツなど大手保険会社もビッグデータを活用した保険商品やサービスの開発などに人材や資源を投入し、新たな事業モデルの構築を急ぐ。

このほか、米国では保険代理店レベルでのフィンテック応用モデルも登場してきている。2016年はグ

ローバルなレベルで、顧客利便や顧客が保険購入の動機づけとなるような新たな仕掛けがこれからはいろいろな分野、局面で新たな事業として展開される場所となる。

◇求められる本物のプロフェッショナルリズム

以上のようなフィンテックの潮流は、保険の世界も大きく変えていくことになり、既存の仲介業者の存在意義を改めて原点から問い直し、金融サービスや保険サービスの在り方を、IT、ネットワークを活用しよりフラットで快適な、個人（個人の事業者）の利便性の観点から大きく変えていこう。この変化に耐えられない中央集権的なビジネスモデルは排除されていくことになる。

その一方で新たなリスクも登場し、また人の生活もまた新たな悩み、問題を抱えることになり、生活支援や事業経営支援も新たな展開が求められる場所となることは間違いない。保険代理店のよろず相談機能の発揮はその質をさらに磨くことが求められる。

なぜなら保険代理店ビジネスは、究極、人のネットワーク産業であり、地域における家計や事業体のお役立ち窓口、問題解決支援サービスを高度に展開する、まさに専門家のネットワーク、サービスプラットフォームであるからだ。この原点をキープしていくなら、これからの時代の変化がどういう展開をとろうとも大丈夫である。

顧客の生活シーン、事業経営シーンは大きく様変わりしそうだが、それに伴いリスクの在り方もまた新たに提起される場所となるわけだし、顧客の不安や悩み、問題もまた多様化してくる。その際に信頼のおける相談窓口として認知されていくかどうかがかぎである。参入障壁が低くだれでも始められるのが保険代理店ビジネスとよく言われたものだが、真にそうだろうか。

今求められるのは本物のプロフェッショナルリズムに立った保険代理店事業者である。2016年は経営品質が鋭く問われ、篩（ふるい）にかけられる年となる。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

番場宿と「番場の忠太郎」



かつて琵琶湖の湊町として北陸街道の宿場町として栄えていた米原から、中山道は番場宿に戻ります。

番場宿は宿が 10 軒たらずという小さな宿場で、しかも、道は柵形のように折れ曲がっておらずまっすぐになっているのが特徴です。

ところで、「番場」と聞くと、すぐに「番場の忠太郎」と連想するのは高齢者の方々だろうと思います。もっとも、平成 16 年発売の、氷川きよしの「番場の忠太郎」によって、若い人でも知られるようになったとは思いますが。

長谷川伸の戯曲『暎の母』が原作で、昭和 30 年に封切られた若山富三郎主演、新東宝映画の時代劇「番場の忠太郎」が大好評を博してすっかり有名になりました。主人公の渡世人忠太郎は、番場宿の生まれという設定なのですが、もちろん架空の人物です。

番場宿の南、名神高速道路を潜ると、山間に聖徳太子によって建立されたと伝えられています蓮華寺の境内には、昭和 33 年に、長谷川伸が建立した忠太郎地蔵尊と、長谷川一夫や中村勘三郎の名前などの名前が刻まれている玉垣の中に「忠太郎の墓」という供養塔があります。架空の人物とはいえ、いかに忠太郎の人气が高かったかを物語っているようです。



また、この蓮華寺の境内の奥には、400 基以上の武士の墓がずらりと並んでいます。

元弘 3（1333）年、鎌倉幕府が滅亡し、京都にあった鎌倉幕府の拠点、六波羅探題の北条仲時が攻められ、鎌倉へ落ち延びる途中、この地で佐々木道誉と戦いましたが、力つきて蓮華寺の境内で家臣共々自刃しました。

そこで、この寺の住職が墓を建立し、過去帳に留め申ったのです。現在、過去帳は国の重要文化財となっています。

ところで、中山道の沿道には、柱や格子窓など木の部分を朱色に塗った民家が点在しています。これはベンガラという塗料で塗ったもので、防腐、防虫とか美観という目的があり、滋賀県あたりの風習となっております。実は関ヶ原宿あたりから京都の街あたりまでで、よくみられるものです。

さて、中山道は琵琶湖が望める磨針峠へと向かいます。



（まつお・いち）ライフワークは地域史（近世交通史）。

監修に『岐阜地理・地名・地図の謎』（実業之日本社）、『写真アルバム飛騨の昭和』（樹林舎）がある。

J-net レンタリース株式会社

本社所在地 名古屋市東区東桜 1-5-7
TEL: 052-963-8231

レンタカー店舗 岐阜県 4店舗	
J ネットレンタカー岐阜駅前店 (岐阜市加納栄町通 2 丁目 18 番地)	TEL: 058-274-0582 FAX: 058-274-0566
J ネットレンタカー大垣店 (大垣市長松町高西 1072-1)	TEL: 0584-93-4154 FAX: 0584-93-4155
J ネットレンタカー多治見店 (多治見市宝町 11 丁目 38 番 1)	TEL: 0572-21-2543 FAX: 0572-21-3707
J ネットレンタカー関店 (関市円保通 2 丁目 3 番 5 号)	TEL: 0575-21-7557 FAX: 0575-21-7558



※その他愛知県 11 店舗、
三重県 2 店舗など直営店・
フランチャイズ店含めて
25 都道府県にて展開中
(H25・6月時点)

メーカー・排気量・使いやすさ・環境への配慮をした普通車からワゴン車・輸入車・福祉車両まで、
様々な車種をご用意しております。
多種・多様なニーズに応えるために、一人一人がお客様の立場にたった素早い行動を心がけます。

レンタカーのご用命は、是非 J ネットレンタカーへ！

SHINWA グループ

新年明けましておめでとうございます。旧年中は当グループのご利用誠にありがとうございました。
本年も当グループ一丸となって誠心誠意顧客様の満足の為に尽くしてまいりますのでよろしくお願い致します。

さて、世間では今年の冬は暖冬と言われ、雪も少ないことから事故は少ない傾向ではありますが、私個人の見解からしますと雪は少ないものの、事故は少なくは無いと思っております。保険を使われるまでの無い、少し擦ってしまった、自分の不注意でぶつけてしまった、いわゆる自費修理のケースが多段にある気がします。

SHINWA グループでは各工場共、リサイクルパーツの検索手段を平均 8 社以上持っており、即日回答はもちろんのこと、無い場合は部品が見つかるまで探すことも可能です！

北は北海道から南は
沖縄まで、軽自動車、
乗用車はもちろん商
用車、外車などの部品
も検索可能です。

まずはお近くの

工場にお問い

合わせください！

オートボデーショップ篠田	大垣市上面 4-60	0584-74-7892
平野钣金工業	岐阜市中鶉 1-120	058-271-0773
オートサービスイトウ	瑞穂市生津天王町 1-98	058-327-7167
名和自動車工業	岐阜市切通 1-7-16	058-245-0261
和田钣金工業	岐阜市敷島町 8-105	058-251-7065
AUTOPIT 羽島钣金	羽島市竹鼻町狐穴 1413-1	058-392-1521
オートリペアカワシマ	岐阜市打越 548	058-232-4185
三田自動車工業	大垣市十六町 618-1	0584-91-7381
成田钣金工業所	多治見市小泉町 1-164	0572-22-5456
東美自動車	中津川市茄子川 2076-68	0573-68-3126
リフレッシュセンター渡辺	瑞浪市小田町 1864-2	0572-68-0980
カトー自動車工業	可児市瀬田 1085-1	0574-62-3207
米野自動車工業	下呂市東上田 479-1	0576-25-2549
エコなおしのライト	高山市石浦町 9-408	0577-62-9345

毎日があんしん。

県下トップのセキュリティ専門企業の日本ガードが、
身近な「あんしん」のお手伝いをさせていただきます。

安心・充実のセキュリティ

HOME SECURITY

- 日本ガードホームセキュリティ
- 短期間ホームセキュリティ
- 見守り情報サービス
- ライフリズムサービス

OFFICE SECURITY

- 機械警備システム
- 画像監視システム
- 出入管理システム
- 警備輸送システム
- 通貨処理システム
- 等



SPECIAL SECURITY

- 交通誘導警備
- 博覧会・各種展示会等の警備
- 雑踏警備
- 要人警備



ALSOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市西部中島2丁目66-6 電話：058-274-4400 担当：清水
e-mail：eigyounihonguard.co.jp URL：http://www.nihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヵ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市東区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp



- 本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
- 資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
- ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本 / ブリスベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス製造業工業労働者組合
JAGU認定
国土交通省登録試験一級取得
(JAGUの日本自動車ガラス協会の二次認定機関)



看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。 **有限会社 イブカ** です。

※ 365日 24時間 レッカーサービス

どんな事故でも対応致します!



※ 365日 24時間 レンタカー 現場配送サービス
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

フリーダイヤル 0120-495-039 携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249 TEL 058-393-2524 FAX 058-388-7301

岐阜本荘営業所 岐阜市敷島町 9丁目1-1

岐阜羽島営業所 羽島市足近町 3丁目 634-1

岐阜本社工場 羽島郡笠松町門間 726-1

【岐阜支部セミナー開催のお知らせ】

平素は代協活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年2月開催の『保険の窓口本社見学』及び『箱根周遊研修旅行』には多くの会員の皆様にご参加いただき、大変好評を得ることができました。そこで、本年もセミナー及び研修旅行を行う運びとなり、セミナーは「公的保険アドバイザー協会」より講師をお招きし、違った角度（公的年金からの切り口）から生命保険販売を広げていきたい会員様向けの内容となっております。

代協ニュース10月号にも保険ジャーナリスト 中崎氏よりご紹介がございましたが、必ず皆様のお役に立つセミナー内容と思われまますので、岐阜支部会員はもとより、他支部会員の皆様も多数のご参加をお待ちいたしております。

また、皆様の日頃のお疲れを癒し、会員間の親睦を兼ね、研修後に『日間賀島へ河豚を食べに行く』旅行を計画いたしました。予算制限もあるため、一代理店3名様までとし、先着順受付のご参加とさせていただきます。他支部会員の方、保険会社の方も多数のご参加をお待ちいたしております。

なお、セミナーのみのご参加も可能ですので、岐阜支部以外の会員でご希望の方は県代協事務局までご連絡ください。
(岐阜支部長 鵜飼康弘)

○セミナー 保険業界向け 公的保険マスターセミナー（基礎編）

～お客さまから絶大な信頼を得るための公的保険3大ポイントとは～

講 師：一般社団法人 公的保険アドバイザー協会 理事 山中 伸枝 氏

日 時：平成28年 2月19日(金) 10:30～12:00

会 場：東京海上日動火災 岐阜支店 9階会議室

○研修旅行 日 時：平成28年 2月19日(金)～2月20日(土) 12:20集合、12:30出発

集合場所：東京海上日動火災 岐阜支店前

会 費：岐阜支部会員 一名 20,000円・以外 一名 25,000円

(締め切り28年 2月 5日(金))

編集後記

突然の寒波・大雪にあわてた方も多いかと思います。皆様 事故等大丈夫でしたか？私達代理店は、一番気がかりなのではないでしょうか？

何事もなく一日が過ぎるとホッとします。高山の道はガタガタでとても走りにくくて毎日運転するだけで疲れてしまいます。気をつけて運転しましょう。

(熊 木 千 夏)

発行日／平成28年 1月25日

責任者／近藤信悟 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail: gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】大沢基樹、北村篤俊、加藤木孝、水川博之、安江努、熊木千夏、近藤信悟、森 信彦